

盛岡峰南高等支援学校

研究テーマ

「新しい時代の「働く力」の組織的理解と育成・実践の充実～ 専門教科・寄宿舎生活をとおした取り組みから～」

1 令和5年度校内研究の概要

(1) 主題設定の理由

本校では、3年間同じ研究テーマで研究を進めた。

今年度は、本校の「働く力」を共通理解し、昨年度あがった課題を解決すべく各科、寄宿舎で実践を積み重ねることで、授業改善等につながり、「働く力」が育まれると考え、主題を設定した。

(2) 研究の目的

各専門教科や寄宿舎において、確かな「働く力」を身につける生徒を育成するために、指導や支援の工夫を探る。

(3) 研究の内容

- ① 「働く力」について、具体的にどのような点を伸ばしていくかを各科及び寄宿舎で確認し、授業実践を行う。
- ② 「働く力」についての理解を深め、授業実践の一助とするために、研修、視察、先行事例についての情報を収集する。

(4) 令和5年度の実践

○第1回全校研究会（4月）

- ・前年度研究の成果と課題の確認。
- ・今年度研究の進め方について確認。
- ・研究授業指導案の様式についての確認。

○校内研修会（5月）相談支援部開催

「地域との協働により自己肯定感を高める
～京都市白河総合支援学校の取組より～」

講師：岩手大学教授 柴垣 登氏

○第1回全校授業研究会（7月）

- ・「働く力」を育成する授業に着目した学習指導案による研究授業及び授業研究会（農産技術科Ⅰ）

○第2回全校授業研究会（8月）

- ・「働く力」を育成する授業に着目した学習指導案による研究授業及び授業研究会（生活科学科Ⅱ・Ⅲ）

○学校視察（10月）

- ・埼玉県立特別支援学校さいたま桜高等学園
- ・千葉県立特別支援学校流山高等学園

○第3回全校授業研究会（11月）

- ・「働く力」を育成する授業に着目した学習指導案による研究授業及び授業研究会（加工生産科Ⅱ・Ⅲ）

○第4回全校授業研究会（12月）

- ・「働く力」を育成する授業に着目した学習指導案による研究授業及び授業研究会（流通・サービス科Ⅱ・Ⅲ）

○第1回全校研修報告会（12月）

- ・研修報告 学校視察報告

○寄宿舎職員研修会（12月）

- ・「働き続けるために必要な力」
- ・「知能検査、障害者手帳について」

○第2回全校研究会（2月）

- ・今年度の実践研究まとめ

○第3回全校研究会・第2回研修報告会（3月）

2 寄宿舎研究

(1) 概要

安定した就労生活を送るためには、身体と心が健康でなければならない。今年度も昨年度同様、棟ごとに生徒の課題を明らかにし、生徒が自分の心身の健康について前向きに取り組めるよう実践を行う。

(2) 実践

男子棟1階 ストレス解消法（コミュニケーション支援）
男子棟2階 余暇の充実
女子棟 体力づくり

3 講演会

演 題：「多様な生徒を育てる教師のまなざし
～自分の心との対話を通して～」

講 師：東京女子大学 現代教養学部教授
前川 あさ美氏

期 日：令和5年8月3日（木）

会 場：盛岡峰南高等支援学校 寄宿舎

参加者：70名

4 刊行物

令和5年度 実践集録（令和6年3月発行予定）